

RAV4 モデルスタ セレクション

サイドタフブレード 取付要領書

(品番: MSD44-42004, D2523-61910)

設定型式: MXAA5#-ANX#B, AXAH5#-ANX#B

設定グレード: 全車

このたびは、モデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
 本書は、サイドタフブレードの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行って下さい。

取り付け上の注意事項

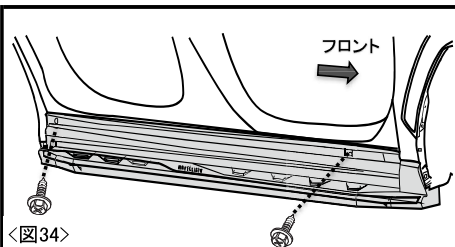
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行って下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 部品を取り付ける車両面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- (重要) ■ この部品を取付する前に車両のすべての部品をチェックして、車両が正常に動作していることを確認して下さい。
- (重要) ■ 取り付けるときは、ゆるみ防止のために規定のトルクで固定ナット/ボルトをロックして下さい。
- (重要) ■ 取付作業は、補機バッテリーのマイナス端子を外してから行って下さい。また、マイナス端子がプラス端子と接触しないようにして下さい。
- (重要) ■ 作業終了後は、各システムの設定。確認を行って下さい。

取り付け完了後の点検・注意事項

- すべてのナットの締め付けトルクは、取り付け後に確認する必要があります。
- 取付完了後、サイドタフブレード及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。



アドバイス ・ ・ この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

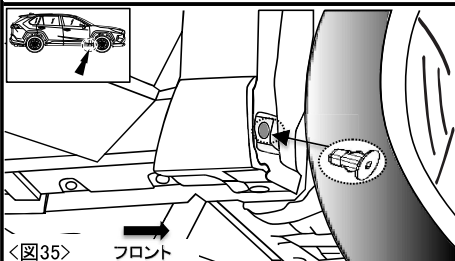


15. 左図のように、車両ボルト(2本)を取り付ける。



アドバイス

・締めトルクはトヨタ自動車整備マニュアル参照



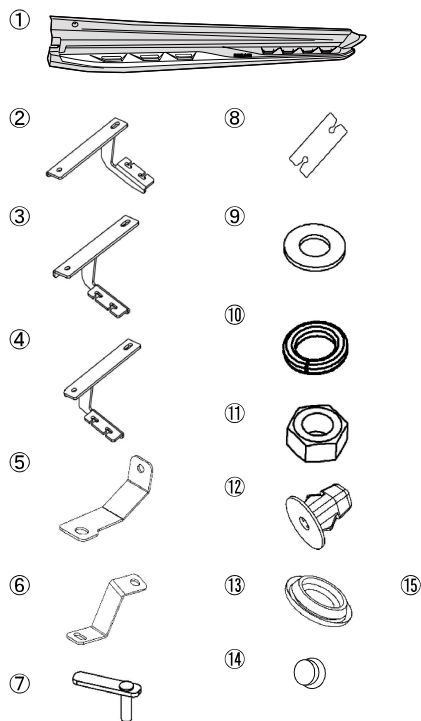
16. 左図のように、⑫グロメットを取り付ける。

17. 貼りつけたマスキングテープを全てはがす

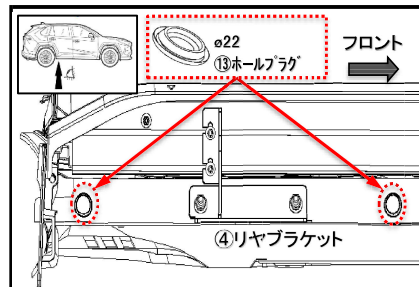
IV. その他の事項

1. すべての締め具と部品が正しく取り付けられているか確認する。
2. RHサイドタフブレードと同様にLHサイドタフブレードも取り付け。
3. ジャッキアップ時は、サイドタフブレードと干渉しない様に注意して作業してください。
4. サイドステップ機能はありません。足を掛けて確認しない様、注意下さい。

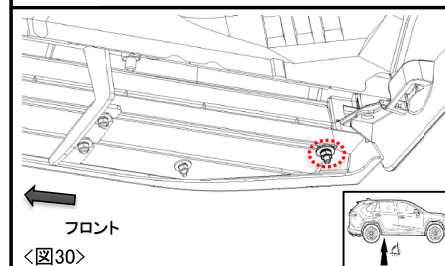
構成部品



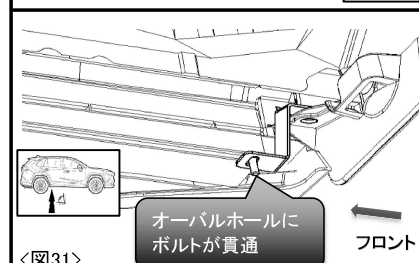
NO.	品 名	個数
①	サイドタフブレードサブアセンブリ (RH)	1
	サイドタフブレードサブアセンブリ (LH)	1
②	フロントブラケット (RH)	1
	フロントブラケット (LH)	1
③	中央ブラケット (RH)	1
	中央ブラケット (LH)	1
④	リヤブラケット (RH)	1
	リヤブラケット (LH)	1
⑤	フロントステー (RH)	1
	フロントステー (LH)	1
⑥	リヤステー (RH)	1
	リヤステー (LH)	1
⑦	T ボルト (M10)	12
⑧	固定パッド (100*42)	6
⑨	平ワッシャ (10.5*26*2.5)	12
⑩	スプリングワッシャ (65MN/10)	12
⑪	ナット (M10)	12
⑫	グロメット	2
⑬	ホールプラグ (Φ22)	4
⑭	ホールプラグ (Φ9)	4
⑮	取付要領書	1



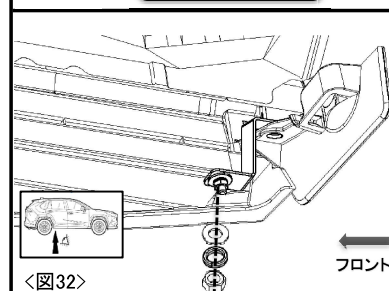
<図29>



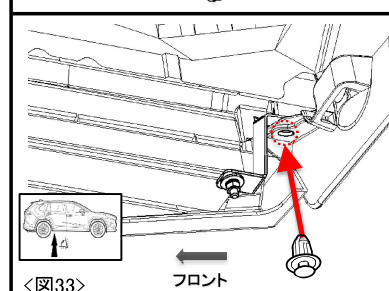
<図30>



<図31>



<図32>



<図33>

10. 車両の底部にある2つの穴を⑬ホールプラグで覆う。

アドバイス

- ・ホールプラグの取り付け方向に注意を払い、穴から落ちないようにしてください。



11. ⑥リヤステーを取り付ける。

サイドタフブレード底部のナット、スプリングワッシャ、平ワッシャを外す。(左図参照)

12. 左図のように、⑥リヤステーを取り付ける。

アドバイス

- ・⑥リヤステーの長穴にボルトが貫通します。

アドバイス

- ・⑥リヤステーの丸い穴はマッドガードと一直線になっています。

13. ステップ11で取り外したナット、スプリングワッシャ、平ワッシャを取り付ける。

アドバイス

- ・M6ナットの締結トルクは、9.0N・mで行ってください。

14. 左図のように、車両クリップを取り付ける。
※図6で外したクリップを使用

インストール図

ボルト
ワッシャ
平ワッシャ
スプリングワッシャ
M6 ナット
ブラケット

フロント

②フロントブラケット

⑪ナット

＜図26＞

フロント

4. サイドタフブレード下部のボルトを
②フロントブラケットの穴に入れ、ナットを締める。

アドバイス
・M6ナットの締結トルクは、9.0N・mで行って下さい。

5. ②フロントブラケットのナットを締める。

アドバイス
・⑪ナットの締結トルクは、41.0N・mで行って下さい。

インストール図

ボルト
ワッシャ
平ワッシャ
スプリングワッシャ
M6 ナット
ブラケット

フロント

③中央ブラケット

⑪ナット

＜図27＞

中央

6. サイドタフブレード下部のボルトを
③中央ブラケットの穴に入れ、ナットを締める。

アドバイス
・M6ナットの締結トルクは、9.0N・mで行って下さい。

7. ③中央ブラケットのナットを締める。

アドバイス
・⑪ナットの締結トルクは、41.0N・mで行って下さい。

インストール図

ボルト
ワッシャ
平ワッシャ
スプリングワッシャ
M6 ナット
ブラケット

フロント

④リアブラケット

⑪ナット

＜図28＞

リア

8. サイドタフブレード下部のボルトを
④リアブラケットの穴に入れ、ナットを締め付ける。

アドバイス
・M6ナットの締結トルクは、9.0N・mで行って下さい。

9. ④リアブラケットのナットを締める。

アドバイス
・⑪ナットの締結トルクは、41.0N・mで行って下さい。

取付概要

①サイドタフブレードアセンブリ
②フロントブラケット
③中央ブラケット
④リアブラケット
⑤フロントステー
⑥リアステー

図はRHです
※LHも同じ

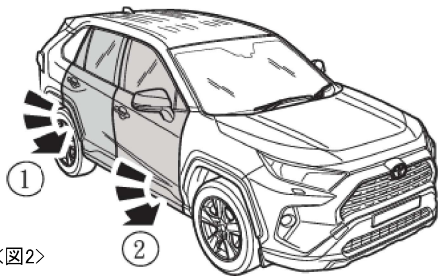
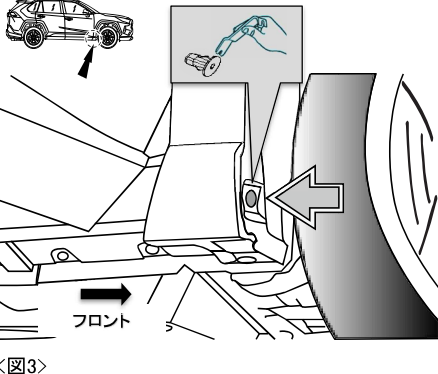
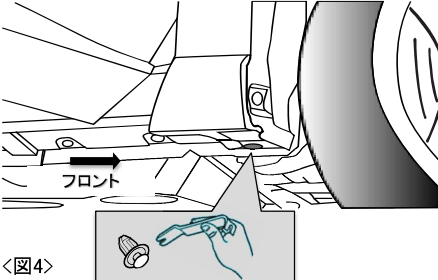
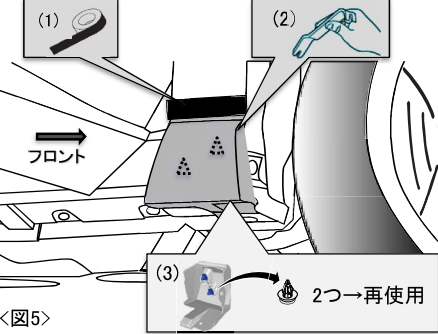
取付手順

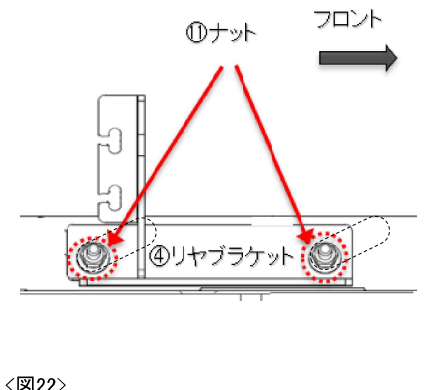
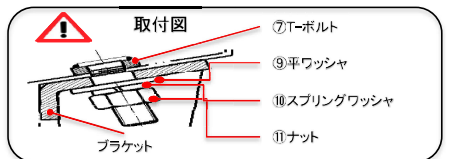
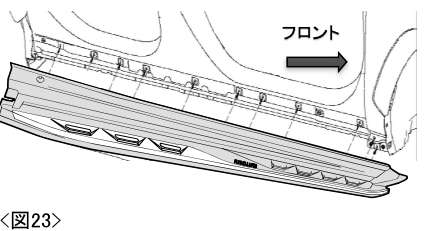
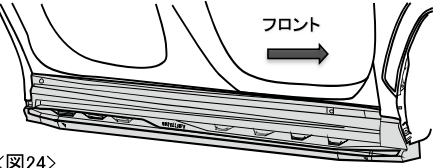
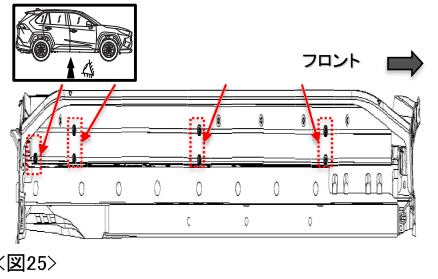
I. 取付準備

1. 傷を防ぐためにマスキングテープを貼りつける。

アドバイス
・ドアの内側、外側、および角を慎重に覆います。

マスキングテープ
＜図1＞

※ 左右の取り付け方法は同じです。 こちらはRHです。  ① ② <図2>	2. 補機バッテリーの(－)端子を外す。 アドバイス ・(－)端子が(＋)端子に接触しない様にして下さい。 3. ドアを開く。(前後のドア) (図2参照)
 フロント <図3>	4. グロメットを車両から取り外す。 ※再利用しません アドバイス ・車両部品を取り外す際は、トヨタ自動車整備マニュアルを参照して下さい。
 フロント <図4>	5. 車両の下クリップを取り外す。 アドバイス ・取り外した車両クリップは再使用しますので、紛失しない様にご注意下さい。
 フロント (1) (2) (3) 2つ→再使用 <図5>	6. サイドマッドガードSUB-ASSYを取り外す。 (1) 左図を参照し、マスキングテープを貼りつける。 (2) サイドマッドガードSUB-ASSYを取り外す ※再利用はしません (3) サイドマッドガードSUB-ASSYからクリップを取り外す (2ヶ所) アドバイス ・取り外した車両クリップ (2つ)は再使用しますので、紛失しない様にご注意下さい。

 ⑪ナット フロント ④リヤブラケット <図22>	12. 左図を参照し⑨平ワッシャ、⑩スプリングワッシャ、⑪ナットでそれぞれブラケットを車体に固定してから、ナットを仮締めする。 アドバイス ・ナットを取り付けた後に固定パッドを取り外します。  取付図 ⑦T-ボルト ⑨平ワッシャ ⑩スプリングワッシャ ⑪ナット ブラケット
Ⅲ. サイドタフブレードアセンブリ取付  フロント <図23>	1. 元の取付穴にクリップを挿入し、車両にサイドタフブレードアセンブリを取り付ける。 アドバイス ・クリップの損傷を避けるために、穴の位置を合わせてから押してください。
 フロント <図24>	2. サイドタフブレードが正しい位置に取り付けてあるか確認する。
 フロント <図25>	3. サイドタフブレード下部のM6ナットをゆるめる。(7ヶ所) アドバイス ・ナットを外す必要はありません。

⑦T-ボルト
方向に注意

フロント

③中央ブラケット ②フロントブラケット

<図18>

8. 2つの⑦T-ボルトを穴に入れて、⑧固定パッドをT-ボルトのネジ山に挿入します。

アドバイス

- ・T-ボルトの方向に注意してください。
- ・方向が正しくないとTボルトが傾き、締結不良になるおそれがあります。

アドバイス

- ・固定パッドはT-ボルトのネジ山に固定する必要があります。

固定パッド

固定パッド

⑪ナット

フロント

③中央ブラケット

<図19>

9. 左図を参照し⑨平ワッシャ、⑩スプリングワッシャ、⑪ナットでそれぞれブラケットを車体に固定してから、ナットを仮締めする。

アドバイス

- ・ナットを取り付けた後に固定パッドを取り外します。

取付図

- ⑦T-ボルト
- ⑨平ワッシャ
- ⑩スプリングワッシャ
- ⑪ナット

ブラケット

<図20>

10. ④リヤブラケットを取り付ける。

⑦T-ボルト
方向に注意

フロント

④リヤブラケット

<図21>

11. 2つの⑦T-ボルトを穴に入れて、⑧固定パッドをT-ボルトのネジ山に挿入します。

アドバイス

- ・T-ボルトの方向に注意してください。
- ・方向が正しくないとTボルトが傾き、締結不良になるおそれがあります。

アドバイス

- ・固定パッドはT-ボルトのネジ山に固定する必要があります。

固定パッド

固定パッド

フロント

<図6>

7. 2つのクリップを取り外します。

アドバイス

- ・取り外した車両クリップは再使用しますので、紛失しない様にご注意下さい。※図33参照

フロント

UP FR

ボルト穴

(1) 10mm

(2)

(3) ホールハウスプレート

<図7>

8. 車両の修理書に従ってホイールハウスプレート(フロント)を取り外します。
※取り外したボルトは再利用しません。

ロッカーパネルモルディング

(1) プラグ × 8

(2) ビス × 2

(3)

<図8>

9. ロッカーパネルモルディングを車両から取り外す。

(1) 車両ホールプラグを外す ※再利用しません。

(2) ドライバーを使って2本の固定ビスを外す

(3) ロッカーパネルモルディングを取り外す

ロッカーパネルモルディング裏側 × 8

フロント

①サイドタフブレードアセンブリ × 10

<図9>

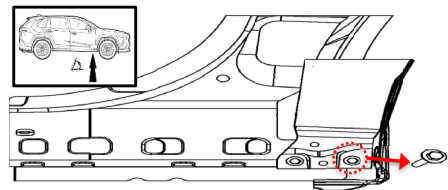
10. ロッカーパネルモルディングの裏側のクリップを取り外す。
※再利用しません。

11. ①サイドタフブレードアセンブリに、取り外したクリップをすべて取り付け。

アドバイス

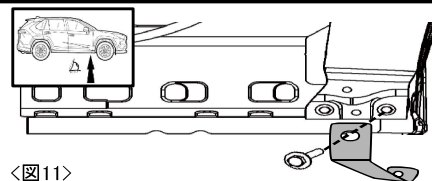
- ・全部で10個のクリップがあります。
- ロッカーパネルモルディング : 8
- サイドマッドガードSUB-ASSY : 2 (P4の5参照)

II. ブラケット取付



<図10>

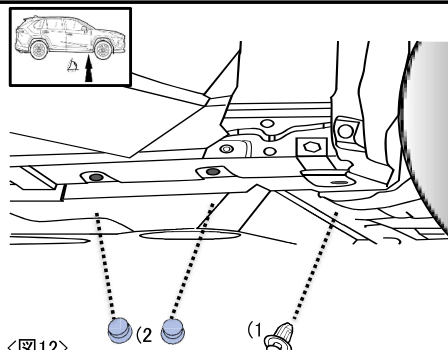
1. 左図を参照し前部固定ボルト1本を外す。



<図11>

2. 左図を参照しフロントステーを取り付け、車両の固定ボルトで車体に固定する。

アドバイス
締結トルクは、5.0 N・mで行って下さい。



<図12>

3. クリップと⑭ホールプラグの取り付け。

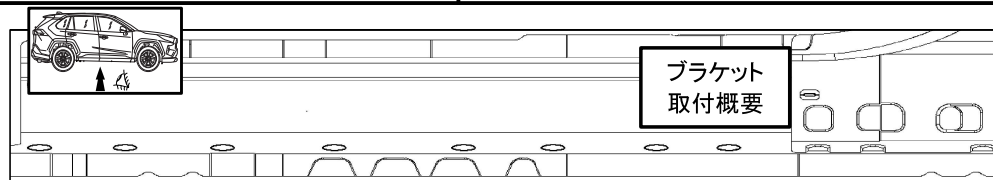
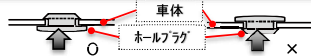
(1) 図4で取り外したクリップを取り付ける。

アドバイス
・フェンダーライナーは、フロントステーとクリップの間に設置されます。



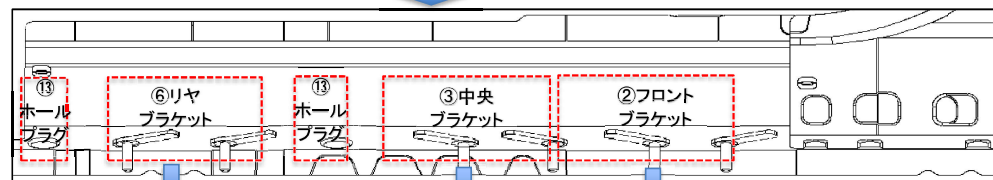
(2) 車両の底部にある2つの穴を⑭ホールプラグで覆う。(左図参照)

アドバイス
・⑭ホールプラグ (Φ9mm) の取り付け方向に注意し、穴から落ちないようにしてください。

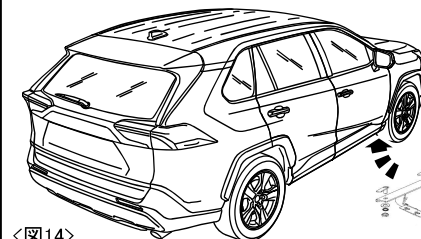
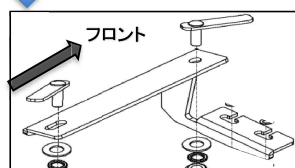
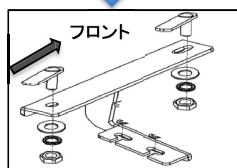
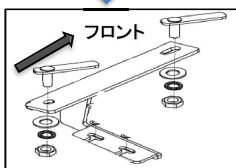


ブラケット
取付概要

F →

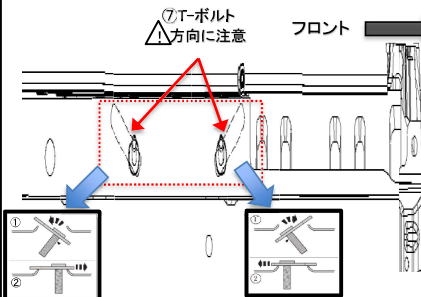


<図13>



<図14>

4. ②フロントブラケットを取り付ける。

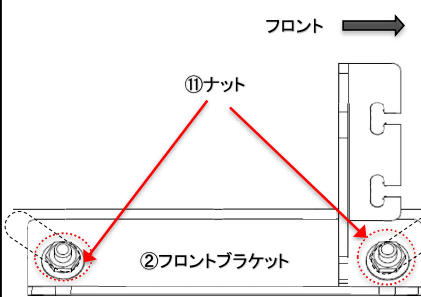
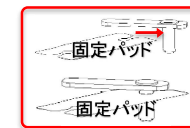


<図15>

5. 2つの⑦T-ボルトを穴に入れて、⑧固定パッドをT-ボルトのネジ山に挿入します。

アドバイス
・固定パッドはT-ボルトのネジ山に固定する必要があります。

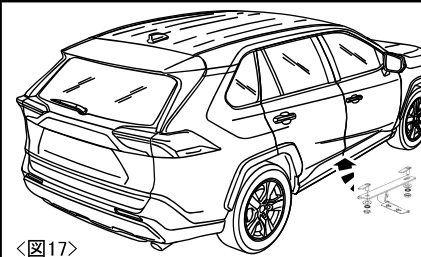
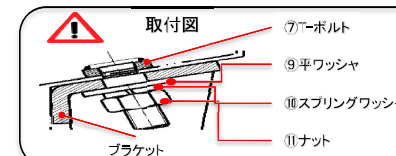
アドバイス
・T-ボルトの方向に注意してください。
・方向が正しくないとTボルトが傾き、締結不良になるおそれがあります。



<図16>

6. 左図を参照し⑨平ワッシャ、⑩スプリングワッシャ、⑪ナットでそれぞれブラケットを車体に固定してから、ナットを仮締めする。

アドバイス
・ナットを取り付けた後に固定パッドを取り外します。



<図17>

7. ③中央ブラケットを取り付ける。